

一 ちり別腹斗を占ふるくし盛こ
ちのち又も後を志に枚形又
ぬをみるくちを占ふる

一 牛毒樹皮を細く割ると後
ちを志に枚形はぬを占ふる
海月のる細く割糊を入る
は括授るを占ふる

一 梅子の皮のうを占ふるぬを占
ぬを占ふる日お後身盛ハハ
三川小角に占ふる

一 内行のるを占ふる又平入を占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 煉蹄を占ふる平湯はぬを占ふる
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 腸を占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 余の文章を占ふるぬを占ふる
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 打躬腸を占ふるぬを占ふる
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 朝のる小豆切を占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 固是棟を占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 箸のちを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 捨ちを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

一 孫を占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占
ぬを占ふるぬを占ふるぬを占

...
...

一 箸の又いひ...
...

...
...

一 珍味...
...

一 七五...
...

一 小梅...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 ...
...

一 細うねの... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

一 尾を... 尾を...

平しいる名付は其れを用ゐる
一 湯次る及之方又ハ其れ打ノ飛ク
也命一

一 菓子ノ子ニナリハ條行を云也
書ノとくニ至合蜻蛉ノ名蝶
名也 徒也也 是也を云也
之種七種九種十二種也 其
一 茶ノ又其量之如者也

三川目

一 初能ハ其ノ川邊ニ角ノ摩斗
昆布葉ノ邊アリ只傳

一 二能 新巻ノ又又斗ノ邊ニ其
大根を一篇アリト云トハ條行
ニテ上邊ノ又又斗ノ邊ニ其根
ハ傳

一 同向ノ為盛ニ事 鬼甲蝶云々
其ニ云一

一 小津ハ其ノ寸四寸ノ切長ニ寸
ノ第ニ切リ指毎甲ノ邊ニ
ニテ云々小川一又小角ノ邊ニ

一 三能 鱒ノお増額ヲ賜卷ノと云
切リ也 其れ板ハ其ノ何
同ノ云々也 其れ也

一 同向ノ茶ニ片毎ノのり又ハ其
大直ニヨリ 其れを指分
付ル也 其れ也 其れ也

一 今其ノ云々ノ又云々云々云々同
其れ也 其れ也 其れ也 其れ也
其れ也 其れ也 其れ也 其れ也

己上

右壹卷ヲ雅ノ其れ也
右淺佛心也 其れ也 其れ也
其れ也 其れ也 其れ也 其れ也

小舟に坐して...
 の第一三切の指糸甲より登る
 ころころと小舟に又中角より登る
 一三秋露のお増額を腸袋のま
 切のまきおねた板のまきより
 同のまきより登るなり
 一 同のまきには海のまきより登る
 大空よりまき登るを指糸
 切のまきより登るなり
 一 舟のまきのまきより登るなり
 まきより登るなり
 舟のまきより登るなり
 まきより登るなり

乙二

右堂を雅為梅夏像
 石浅佛桃心懸化進三記
 櫻のまきより登るなり

ありあは
 之成

山本樹山
 成富

寺嵐橋
 道男

川合之茂十郎